

サンタがまちにやってきた!



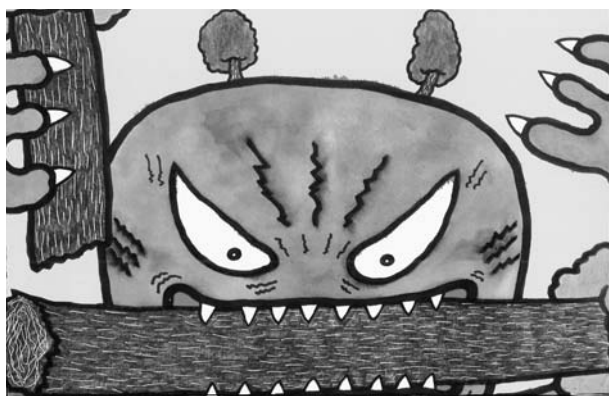
サンタさんありがとう!

12月24日(木)、子育て総合支援センターのびのびでクリスマス会が開催され、9組の親子がクリスマスの楽しい時間を過ごしました。

雪だるまのクリスマス飾りとトナカイの物入れを親子で作り、「サンタがまちにやってくる」の曲に合わせて踊り、クリスマスにちなんだお話のパネルシアターを楽しみました。その後、トナカイに伴われたサンタさんが一人ひとりにプレゼントを手渡し、子供達は元気な声で「ありがとう」とお礼を言っていました。最後は子供達からサンタさんへ「あわてんぼうのサンタクロース」の歌のお礼を贈りました。

クリスマスプレゼント

また、同じ日の12月24日(木)に町内の保育園に絵本が寄贈されました。寄贈したのは、社団法人米子青年会議所で、これは10月12日に開催した「伯耆みらい環境フェスタ」の一演目において環境をテーマにした紙芝居をおこない、この紙芝居「森のまもの」を絵本にしたものです。この絵本を通じ、子供達が自然豊かな伯耆地域の自然や環境問題について目を向け、考えてもらおうきっかけになれば幸いに思います。



寄贈された絵本「森のまもの」

新春初蹴り(ゴォール)



はしる、走る俺~達

1月2日(土) 法勝寺中学校グラウンドで、朝9時からサッカーの新春初蹴りが行われました。メンバーは西伯スポーツ少年団、法勝寺中学校サッカー部およびOB、他総勢50人余りで寒風吹くグラウンドを元気に走り回りました。これは、12~13年前から始まった新春恒例の行事で、昼食には法勝寺中学校3年生の保護者による豚汁がふるまわれ、集まった一同は、運動後の空腹を満たし、今年の健康と技術向上を願いました。

高く舞いあがれ

正月の伝統行事である「とんどさん」は町内各地域で継承され、1月10日(日)に下鴨部集落でも行われました。午前9時頃から集落の皆さんが集まり、竹の切り出しなど作業を一緒にいき、1時間ほどで準備が完了しました。今年の竹は15mにもなり例年より高く、立派な出来栄に皆さん喜ばれ、正月飾りのしめ縄や書初めなどを焼いて、今年の無病息災を祈りました。



今年も、頑張らんといいけんな~!